

## 普及現地情報

発信年月日：平成 28 年 (2016 年) 6 月 6 日  
所 属 名：甲賀農産普及課  
番 号：C16001  
部 門 分 類：340 鳥獣害対策  
発 信 者 名：河村

### 集落ぐるみによる取組支援のため簡易防護柵を設置しました

信楽町宮尻集落は、山間地で獣（サル、シカ、イノシシ）による農作物への被害拡大や、居住地内への侵入が見られるようになり、集落の重大な問題となっていました。このため昨年度、集落環境点検を実施し、獣害の状況や対策案を整理し、獣害防止対策実施計画が作成されました。今年度から計画に沿って集落ぐるみによる獣害対策の実践が行われており、その取り組みを支援するため普及活動を展開しています。

被害軽減対策の一つである「集落のエサ場価値の低減」をねらいとした多獣種に効果の高い簡易防護柵を共同管理ほ場にて実証展示として設置しました。

5月22日に開催した設置説明会では、農家よりコストや柵の管理方法など多くの質問がありました。昨年までは作付けられたサツマイモは、サルやシカの被害でほとんど収穫できませんでしたが、「今年はたくさん収穫できるかな」と集落では期待が膨らんでいます。

今後は、センサーカメラを設置して侵入防止状況の確認を行いながら効果検証を行っていく予定です。



ワイヤーメッシュと通電線を  
組み合わせた簡易防護柵



老人クラブによるさつまいも  
作付け風景